

環境情報入力コンポーネント  
(InEnvInfo)  
ユーザマニュアル

## 目次

1. はじめに.....	4
2. 概要.....	4
3. 開発・動作環境.....	4
4. 制限事項.....	4
5. 環境情報入力コンポーネントの使用方法 .....	5
5.1. コンポーネントの実行.....	6

## 図・表目次

図 1 コンポーネント ディレクトリ構成図.....	5
図 2 コンポーネント接続図 .....	5
図 3 コンポーネントコンフィグ画面 .....	6
図 4 InEnvInfoTestComp 実行画面.....	7
表 1 開発・動作環境.....	4

- 改訂履歴 -

Ver.	更新日	改訂内容	改訂
1.0	2010/07/27	初版	イーガー
1.1	2010/11/15	図・表目次を修正、制限事項を修正	イーガー

## 1. はじめに

本書は、RT ミドルウェア上で動作する RT コンポーネント「環境情報入力コンポーネント」の使い方について説明します。

## 2. 概要

環境情報入力コンポーネントは、環境情報構造化プラットフォームに接続し、データ要求コマンドを送信して、サーバからのデータを受信します。また、受信したデータを外部コンポーネントへ出力します。

## 3. 開発・動作環境

環境情報入力コンポーネントの開発・動作環境を示します。

OS	Ubuntu 10.04	WindowsXP SP3
開発ツール	gcc 4.4.3 (Ubuntu 4.4.3-4ubuntu5)	Visual C++ 2008 Express Edition
使用ライブラリ	OpenRTM-aist-1.0.0-RELEASE	OpenRTM-aist-1.0.0-RELEASE
ツール	eclipse (RTSystemEditor にて使用)	eclipse (RTSystemEditor にて使用)

表 1 開発・動作環境

## 4. 制限事項

環境情報入力コンポーネントの制限事項は以下となっております。

- 本コンポーネントは、平成 18 年度科学技術振興調整費による「科学技術連携施策群の効果的・効率的な推進」の一環として実施された「施設内外の人計測と環境情報構造化の研究」の成果である、環境情報構造化プラットフォームより、データを受信するためのコンポーネントです。環境構造化プラットフォームについての詳細は、下記 URL を参照ください。

環境情報構造化プラットフォーム : <http://www.irc.atr.jp/ptStructEnv/index-j.html>

## 5. 環境情報入力コンポーネントの使用方法

### 5.1. 起動準備

本章では、環境情報入力コンポーネントの使用方法を、テストコンポーネントを使って説明します。  
コンポーネントの起動準備

Windows, Linux ともに、コンポーネントの起動は『図1 コンポーネント ディレクトリ構成図』の【任意のディレクトリ】で行ってください。

【任意のディレクトリ】	(モジュール起動ディレクトリ)
└ InEnvInfo	(環境情報入力コンポーネント)
└ rtc.conf	(コンフィグファイル)
└ InEnvInfoTest	(テストコンポーネント)

図 1 コンポーネント ディレクトリ構成図

#### 1) 接続

RTSystemEditor を起動し、各コンポーネントを次の図のように接続します。

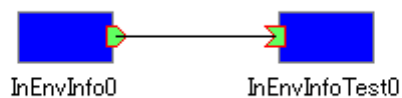


図 2 コンポーネント接続図

#### 2) 起動・設定

実行前に、下図に示す InEnvInfoComp コンフィグ設定項目の IPAddress と Port 欄を、環境情報構造化プラットフォーム指定のものに変更してください。

その後、右クリックメニューから All Activate を選択します。

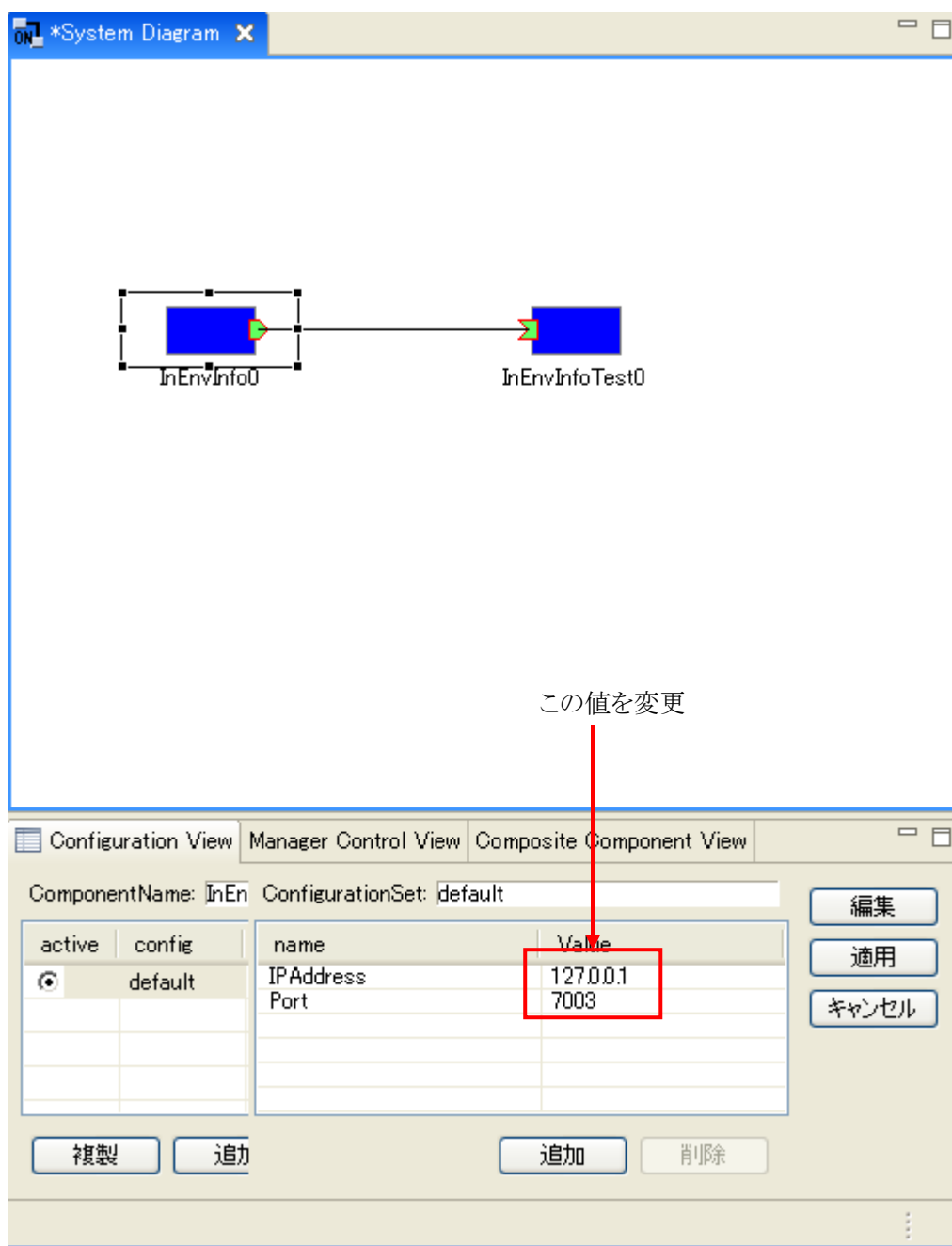


図 3 コンポーネントコンフィグ画面

## 5.2. コンポーネントの実行

コンポーネントを実行すると、テストコンポーネント『InEnvInfoTestComp』を起動しているターミナル上に、環境情報構造化プラットフォームから受信したデータが下図に示すように表示されます。

```
receive data :
1200366118,394,7,0,1430,10925,3782,0,0,
1200366118,394,6,0,1429,10893,3740,0,0,
1200366118,394,5,0,1140,7412,11413,0,1,15,6806,8396,
1200366118,394,4,0,1397,6336,10270,0,1,15,6806,8396,
1200366118,394,3,0,1375,8822,9485,1,1,10,8779,7987,1709,15,6806,8396,
1200366118,394,2,0,434,3228,726,0,0,
1200366118,394,1,0,175,3643,112,0,0,
1200366118,394,0,0,628,8237,2442,0,0,

receive data :
1200366118,447,7,0,1430,10922,3778,0,0,
1200366118,447,6,0,1429,10893,3740,0,0,
1200366118,447,5,0,1140,7399,11422,0,1,15,6806,8396,
1200366118,447,4,0,1397,6318,10281,0,1,15,6806,8396,
1200366118,447,3,0,1375,8815,9499,1,1,10,8779,7987,1709,15,6806,8396,
1200366118,447,2,0,434,3217,723,0,0,
1200366118,447,1,0,175,3640,111,0,0,
1200366118,447,0,0,628,8238,2455,0,0,

receive data :
1200366118,499,7,0,1430,10935,3756,0,0,
1200366118,499,6,0,1429,10893,3740,0,0,
1200366118,499,5,0,1140,7400,11409,0,1,15,6806,8396,
```

図 4 InEnvInfoTestComp 実行画面

以上